アクティオ杯　ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ２０２２

第３４回全日本ビーチバレーボール大学男女選手権大会

開催要項

主　　催　　　公益財団法人日本バレーボール協会

一般財団法人全日本大学バレーボール連盟

主　　管　　　ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ２０２２実行委員会

　　　　　　　一般財団法人神奈川県バレーボール協会

神奈川県ビーチバレーボール連盟

　　　　　　　川崎市バレーボール協会

後　　援　　　川崎市、公益社団法人川崎港振興協会

朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社

公益財団法人川崎スポーツ協会

　　　　　　　特別協賛　　　アクティオ株式会社

協　　賛　　　オリエンタルウィッチーズ

オフィシャルボール　（株）ミカサ（株）モルテン

**Ⅰ、大会日程**

１、開催期間　　　　２０２２年８月９日（火）～８月１１日（木）　３日とも雨天決行

２、会　場　　　　　川崎マリエン　ビーチバレー場

３、開閉会式　　　　新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

４、代表者会議　　　場所：川崎マリエン

８月９日（火）

５、抽選会　　　　　予選グループ戦：締切完了後、実行委員会が行う。

　　　　　　　　　　決勝トーナメント：予選グループ戦終了後に行う。

６、試合開始時間　　　　　８月　９日（火）　１１：００〜

　　　　　　　　　　　　　　　１０日（水）　１１：００〜

　　　　　　　　　　　　　　　１１日（木）　１１：００〜

７、表彰　　　　　　全試合終了後　川崎マリエン　ビーチバレー場にて行う。

＜表彰＞　１位　全日本大学バレーボール連盟杯、表彰状　金メダル

　　　　　　　　　　　 　　　　２位　表彰状、銀メダル

　　　　　　　　　　　　　　　 ３位　表彰状、銅メダル

**Ⅱ、本大会参加資格**

１、ペア参加資格

以下の条件を満たしていること。

１) ２０２２年度一般財団法人全日本大学バレーボール連盟に登録されていること。

２）JVA個人登録（MRS）の登録者であること。

　　　　　　３) 出場ペア数は１大学男女各２ペアまでとする。

４) ペアは同一大学であること。

　　　　　　５) ペアの一人が日本国籍を有すること。

　２、参加ペア数

　　　　　　男子２４ペア　　女子２４ペア

　　　　　　【基本枠】北海道：＜１＞　　　東海：＜２＞　　　【前年度ベスト４学連枠】

　　　　　　　　　　　　東北：＜２＞　　　関西：＜６＞　　　　　｛男子｝関東：＜３＞　関西：＜１＞

　　　　　　　　　　　北信越：＜１＞　　　中国：＜１＞　　　　　｛女子｝関東：＜３＞　関西：＜１＞

　　　　　　　　　　　　関東：＜５＞　　　四国：＜１＞

九州：＜１＞

**Ⅲ、競技・審判**

１、競技規則

２０２２年(公財)日本バレーボール協会２人制ビーチバレーボール競技規則による。

　　　　　　１）監督のベンチ入りは認めるが、下記のいずれかの資格を有する者とする。

　　　　　　　　（公財)日本スポーツ協会

　　　　　　　　　コーチ１、コーチ２、コーチ３、コーチ４

２）監督の途中参加（遅刻）が予想される際は試合前に審判・学連委員にあらかじめ申し出るこ

　　と。途中参加はその都度できるが、再入場はできないものとする。

（但し、監督は副審に許可を取ってセット間にサインをし、次のセットから監督としての

役割ができる。）

 　　３）試合中に競技者が負傷した場合は、チームタイムアウト後に、出血を伴う負傷には『メディ

カルタイムアウト（MTO）』として、出血を伴わない負傷には主審が外傷性の事象が起きて 負傷したと判断した場合のみ事象ごとに『リカバリーインタラプションタイムアウト（RIT）』 として、最大５分の治療を行うことが許可される。外傷性の事象が起きていない場合や既存 の負傷箇所（持病等）の治療は許可されない。また、同一の負傷をRITとして再度治療する ことはできない。テクニカルタイムアウトやセット間は遅延が無い限り治療を行うことがで きる。負傷した競技者が回復しない場合はそのペアを不戦敗とする。

２、ペア構成

　　　　　　選手は２名とする。

※但し補欠選手として１名の登録を認める。変更は８月６日　１８時までとする。

※新型コロナウイルスウイルス感染症に関する棄権は当日の代表者会議までとする

３、競技方法

試合形式

１）予選グループ戦：１セットマッチ（３ペア×８グループ、２ペア勝ち上がり）

　　２８点先取（２点差がつくまで行う。）

２）決勝トーナメント：３セットマッチ（１６ペアによるシングルトーナメント）

　　１、２セット目は２１点、３セット目は１５点（２点差がつくまで行う。）

３）予選グループ戦終了後に抽選会を行い、決勝トーナメントの組合せを決定する。

　４、競技日程

　　　　　　１日目：予選グループ戦

　　　　　　２日目：決勝トーナメント１回戦、準々決勝

　　　　　　３日目：準決勝、３位決定戦、決勝戦

５、試合使用球

１）本大会は、男子（株）ミカサ製(VLS300)、女子（株）モルテン製(V5B5000)を使用。

２）本大会は、１ボールシステムで行う。

６、競技に関する設定時間

１）前の試合終了５分後にプロトコールにはいる。

※但し、男女決勝戦、３位決定戦は男女準決勝終了４０分後にプロトコールにはいる。

２）前試合終了から次のプロトコール開始までの具体的な時刻は学連委員、または審判員から該

当ペアに通知する。

３）ペアが正当な理由なしにプロトコール終了までに競技場に現れない場合は、不戦敗を宣告さ

れる。その為、会場には余裕を持って到着しておくこと。また、試合の進行状況によっては、

コートを変更して行う場合もあるので、他のコートの進行状況にも注意しておくこと。

７、公式練習

　　　　　　１）公式練習は試合開始前に試合が行われるコートで、合同５分間の公式練習が与えられる。

　　　　　　２）公式練習には、有効に登録された監督以外の参加は認めない。

　　　　　　　　（補欠選手は認めないものとする。）

８、競技中断

　　　　　　１）ペアは１セットにつき１回のタイムアウトが認められる。

　　　　　　２）テクニカルタイムアウトは第１・２セットで両ペアの得点合計が２１点に達したとき

に３０秒間のテクニカルタイムアウトが与えられる。

　　　　　　３）試合中に競技者が負傷した場合、その競技者に１試合につき１度だけ、最大５分間のメデ

ィカルタイムアウトが与えられる。負傷した競技者が回復しない場合はそのペアを不戦敗

とする。

９、競技者の服装

　　　　　　１）２０２２年度（公財）日本バレーボール協会競技要項による「ユニフォーム」に凖拠したもの

を着用すること。

　　　　　　　　※「Beach Volleyball Uniforms Regulation」をよく読むこと。

　　　　　　２）競技者のスタイルは、形状、長さ、色が、同形・同色のものを着用しなければならない。

　　　　　　３）男子はショーツの裾が膝上以上でタンクトップを着用すること。また、女子についてはイン

ドアのユニフォームの形式でも良い。

　　　　　　４）ナンバーはユニフォームの前面（胸）と背面に表記すること。ユニフォームにナンバーが

入っていない場合は腕に大きく明記すること。

　　　　　　５）大会初日のユニフォームチェックを通過しても、プロトコールのチェックの際に規定を満た

していなければ没収試合とする

　　　　　　６）砂の温度が非常に高くなる恐れがあるため、サンドソックスなどの使用を適宜認める。

　　　　　　７）ユニフォームに広告を表記する場合は、事前に（公財）日本バレーボール連盟競技要項による「ユニフォーム広告に関する規定」に沿った申請をする必要がある。

　　　　　　　　※申請については一般財団法人全日本大学バレーボール連盟が責任をもって申請するため必要書類を学連事務所に郵送すること。

　　　　　　８）今大会は特別協賛企業があるため、それ以外の広告の露出を避けること。

１０、当日エントリー

　　　　　　受付時間内に選手は、受付（ユニホームチェックを含む）を済ませること。

　　　　　　※受付時間に遅れた場合にはエントリーを認めないものとする。

|  |  |
| --- | --- |
| ８月９日 | 受付時間 |
| ABCDグループ | ８：３０から９：００ |
| EFGHグループ | ９：２５から９：５５ |

|  |  |
| --- | --- |
| ８月１０日・１１日 | 受付時間 |
|  | ９：１５から９：５５ |

１１、コート開放時間

　　　　　　今大会は、コート開放時間を設ける

　　　　　　※下記の時間以外は認めないので、よく確認すること。

|  |  |
| --- | --- |
| ８月８日 | コート時間 |
| 関東学連 | １４：００から１５：００ |
| 北海道、東北、北信越、東海、中国、四国、九州学連 | １５：００から１６：００ |
| 関西学連 | １６：００から１７：００ |
| ８月９日 | コート開放時間 |
| ABCDグループ | ９：０５から９：５０ |
| EFGHグループ | １０：００から１０：４５ |

|  |  |
| --- | --- |
| ８月１０日・１１日 | コート開放時間 |
|  | １０：００から１０：４５ |

１１、学生役員

１）ライン・ジャッジ2名は参加ペアの分担で行う。(得点表示に関しては最終試合のみ)

　　　　　　２）グループ戦：試合を行なっていないペアが行う。

トーナメント戦：第１試合目は第３試合目のペアが行う。第２試合目以降は敗退したペアが

次の試合のラインジャッジを行う。

　　　　　　３）準決勝及び決勝戦は学連スタッフが行う。

　　　　　　４）パレオの着用は認めない。ハーフパンツ等を着て行うこと。

　　　　　　　　① 共通注意事項　　　　担当する試合のプロトコールまでに記録席に集合すること。

　　　　　　　　② ライン・ジャッジ　　審判の一員として正確なジャッジをし、途中交代は出来ない。

**Ⅳ、大会申込手続き**

１、エントリーについて

**締切り日【２０２２年７月２６日（火）必着】**

※エントリー届を提出し、受付後の変更はどのような理由があっても、一切認めないため注意す

ること。

２、大会申込必要書類

※エントリー提出にあたり、開催要項を熟読し了承の上で書類を提出すること。

　　　　　　１）ブロックごとにまとめて行う。

　　　　　　２）出場ペアは、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、申込締切り日までに郵送すること。

　　　　　　　　※エントリーペア名は、〇〇大学（△△、××ペア）とし、大学名とペア名まで記入する

こと。

３）参加申込書

＜必ず、カラー顔写真（3×4）を張付すること（写真には裏に大学名、氏名を必ず記入する

こと）＞

　　　　　　　　※補欠選手がいる場合は必ず記入し記入漏れがないようにする。

連絡先は携帯電話番号を記入すること

　　　　　　４）振込明細書（参加料）のコピー

　　　　　　５）申込先

〒１０１－００３５

　　　　　　　　　　　　　千代田区神田紺屋町４６　風月堂ビル４０５号

　　　　　　　　　　　　　一般財団法人全日本大学バレーボール連盟

　　　　　　　　　　　　　ビーチバレーボール担当　戸川みこの　宛

３、参加料

１) １ペア１０，０００円

２）ペア名、性別を明記すること。

　　　　　　　　　（例）男子→M〇〇ダイガク〇〇・〇〇ペア

女子→F○○ダイガク○○・○○ペア

**【２０２２年７月２６日（火）１８：００】までに以下の口座に振り込むこと。**

|  |
| --- |
| 三菱UFJ銀行　神田駅前支店（店番０１０）預金種別　普通預金口座番号　１０７０３３９一般財団法人全日本大学バレーボール連盟※一度振り込まれたお金は返金いたしません。 |

**Ⅴ、その他**

　　　　　　１）原則として、棄権チームが出る場合は、ブロック予選での上位ペアを出場させる。また、棄権ブロックが生じた場合は、東日本４学連（北海道、東北、北信越、関東）は関東学連が、西日本５学連（東海、四国、関西、中国、九州）は関西学連がそれぞれ窓口となり調整、補充することとするが、最終的には全日本大学バレーボール連盟が最終調整を行う。

　　　　　２）本大会前にエントリー選手は健康診断を受けること。選手の健康管理については、ペア及び

個人の責任としてこれを受け止め、十分留意すること。

３）本大会の期間中に選手が負傷した場合、応急処置手当補助は行うが、あくまで医者に見せる

までの応急処置である。それ以後の責任は負わない。

４）オフィシャルポイントが必要な選手はM R Sのビーチバレー登録を行うこと。

　　　　　　５）すべての日程において、大会関係者全員で会場のビーチクリーンアップ活動（清掃活動）を行うこととする。

　　　　　　６）一般財団法人全日本大学バレーボール連盟開催要項事項違反、応援者の悪質な行為、施設の利用規則違反及び学生としてのマナー欠如等に対して、競技違反等に関する規律委員会において、処罰の対象となるため十分注意すること。

|  |
| --- |
| 本大会に関するお問い合わせ先一般財団法人全日本大学バレーボール連盟〒１０１―００３５東京都千代田区神田紺屋町４６　風月堂ビル４０５T E L：０３―５２４４―４８０４（受付時間は２０：００までとする）現在、学連事務所での電話対応は行っておりません。ご意見やご不明点に関しては、下記のメールアドレスにて申しつけ下さい。E-mail：beach@juvf.jpH P：<https://volleyball-u.jp> |